

こっこめ通信 05 2022

「ご長寿ウミネコと渡り鳥」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

新緑がまぶしい季節になりました。しかし八丈島でも朝夕は肌寒い日があるかと思えば、昼間は冷房が欲しいような日もあるので、体調管理には充分注意して生活する必要がありますね。さて今回は長寿のウミネコの話と、そろそろピークを迎えようとしている渡り鳥たちの情報を紹介します。（T.K.）

ご長寿記録更新まであと少し！



2022年3月25日 神湊漁港



2021年3月19日 神湊漁港



2022年4月11日



2021年5月9日



2019年3月13日

KANKYOCHO
TOKYO JAPAN
092 52235

中段の足輪の画像をよくみてください。
上のプレートと同じ文字が書いてあるのがわかります。

3年前の2020年3月13日、神湊漁港で足輪をした1羽のウミネコに出会ったのが全ての始まりでした。撮影した職員はその時の事をこうのように記事にしました。『逃げる様子がなかったのでいろいろな方向から足環を撮影したところ、《KANKYOCHO TOKYO JAPAN 092 - 52235（左下画像）》と読み取れました。早速、山階鳥類研究所へ問い合わせると、1990年6月17日、八丈小島の小池根で長谷川博氏が装着、放鳥した35羽の雛の内の1羽であることが分かりました。このウミネコは28年8ヶ月前に小池根で生まれた個体でした。』と。

その後、2021年、2022年と毎年確認されています。

山階鳥類研究所によると、ウミネコの長寿記録は32歳10ヶ月！このウミネコは、今年の4月17日で31年10ヶ月です。どうか、また来年も無事に八丈に帰ってきて長寿記録を更新して欲しいですね。（M.K.）

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

今シーズンの渡りの様子はこんな感じ



今シーズン全国的に飛来が確認されているコシャクシギやコオバシギも八丈島まで渡ってきています。コオバシギは八丈島初記録となっています。コシャクシギも2012年以来の記録、コムクドリもオバシギも久しぶりの確認ですね。ここ数年毎年渡ってくるオオルリやキビタキなどのヒタキ系の鳥の飛来が遅れているのが気になります。



＜上記以外に3月以降、ビジターセンターで確認した渡りの鳥（冬鳥も含む）＞

オシドリ・カルガモ・マガモ・オナガガモ・コガモ・クロアシアホウドリ・オオミズナギドリ・ヒメウ・ウミウ・アマサギ・アマサギ・アオサギ・チュウダイサギ・チュウサギ・コサギ・オオバン・ツツドリ・アマツバメ・ムナグロ・ダイゼン・コチドリ・メダイチドリ・タシギ・チュウシャクシギ・コアオアシシギ・イソシギ・キョウジョシギ・ツバメチドリ・アオバズク・ヤツガシラ・カワセミ・ツバメ・コシアカツバメ・イワツバメ・イイジママシクイ・ムクドリ・ルリビタキ・ジョウビタキ・ツグミ・キセキレイ・ハクセキレイ・タヒバリ・アトリ・カワラヒワ・マヒワ

今季はあまり渡り鳥がやってこないのを気にしていましたが、こうして種名をあげてみると、57種の渡り鳥がやってきていました。少しの間、羽を休めて目的地まで無事に飛んでいけるといいですね。（M.K.）

八丈植物公園季節調査会の報告

「八丈植物公園季節調査会」は今年度から内容を若干変更しました。植物公園をA.B.C. 3つのコースに分け、各コースを年間で4回ずつ歩いて自然の季節変化を調査します。またそれぞれのコースには毎回必ず観察する植物を設定し定点観察することで、より季節変化が分かりやすくなるよう工夫しています。最初の4月10日は主に植物公園の東側を巡るAコースを調査しました。

八丈植物公園季節調査（2022年度第1回）参加者：青木、VC 菊池、木下

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
①ソテツの築山			32	カタバミ	花と実	68	ヒメコバンソウ	花と実
1	ハゼノキ	蕾	33	カラスノエンドウ	花	69	ヒメユズリハ	蕾
2	ツルグミ	実	34	キュウリグサ	花	70	フウトウカズラ	蕾
3	トベラ	蕾	35	キランソウ	花	71	ホウチャクソウ	咲き始め
4	モチノキ	実	36	クワ sp.	花	72	マツバウンラン	花
5	シマモクセイ	実	37	ケキツネノボタン	花と実	73	ミズキ	蕾
②ブーゲン広場			38	ケナシノジスミレ	花	74	ミゾイチゴツナギ	花
6	オオシマザクラ	若い実	39	コケリンドウ	花	75	ミツバアケビ	花
③旧花木園			40	コナスビ	花	76	ムラサキカタバミ	花
④バードサンクチュアリ			41	コメツブツメクサ	花	77	ヤエムグラ	花
⑤南エントランス			42	シチトウスミレ	蕾	78	ヤマモモ	蕾
7	サクノキ	新芽	43	シマテンナンショウ	実	シダ植物		
8	カラスザンショウ	新葉	44	シロダモ	新葉	1	アマクサシダ	
⑥徳里山			45	シロバナマンテマ	花	2	ウチワゴケ	
⑦林間広場			46	スイカズラ	花	3	オオイタチシダ	
9	シマクサギ	新葉	47	スズメノエンドウ	花	4	オオタニワタリ	新葉
⑧メインエントランス			48	スズメノカタビラ	花	5	オニヤブソテツ	新葉
10	アオキ	花	49	スズメノヤリ	実	6	スギナ	
11	アオスゲ	実	50	スダジイ	蕾	7	タチクラマゴケ	孢子葉
12	アオノクマタケラン	実	51	セイヨウタンポポ	花	8	タチシノブ	
13	アツバスミレ	花	52	タチイヌノフグリ	花と実	9	タマシダ	
14	イヌガラシ	花と実	53	タネツケバナ	花と実	10	トラノオシダ	新葉
15	イヌビワ	実	54	タブノキ	花	11	ナチシケシダ	
16	イワニガナ	花	55	チチコグサ	花	12	ナチシダ	
17	ウスベニチチコグサ	蕾	56	ツメクサ	花	13	ノキシノブ	
18	ウスベニニガナ	花	57	ツワブキ	実が残る	14	ハチジョウカナワラビ	
19	ウラシマソウ	花	58	トウバナ	花	15	ハチジョウシダ	
20	ウラジロチチコグサ	蕾	59	トキワハゼ	花	13	ハチジョウウベニシダ	
21	エノキ	花	60	ニラバラ	蕾	14	ハマハナヤスリ	孢子葉
22	オオアリドウシ	蕾	61	ヌカボ	花	15	ヒトツバ	
23	オオアレチノギク	花と実	62	ノミノフスマ	花	16	ヘラシダ	
24	オオシマカンスゲ	実	63	ハキダメギク	花	17	ホシダ	
25	オオバコ	花と実	64	ハチジョウキブシ	花	18	ホラシノブ	
26	オオバヤシャブシ	若い実	62	ハチジョウクサイチゴ	花と実	19	マツバラ	
27	オオマツバウンラン	花	63	ハナイバナ	花	20	マメツタ	
28	オニタビラコ	花と実	64	ハハコグサ	花	21	ミゾシダ	
29	オランダミミナグサ	実	65	ハルジオン	花	22	ヤマイタチシダ	
30	ガクアジサイ	蕾	66	ヒサカキ	花	23	ワラビ	新葉
31	カスマグサ	花	67	ヒナギキョウ	花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「ヒゼンエビネ」にスポットを当ててみたいと思います。



ヒゼンエビネ (肥前海老根) *Calanthe* ×

実は「ヒゼンエビネ」というのはこの植物の標準和名ではありません。エビネ (*C. discolor*) とキリシマエビネ (*C. aristulifera*) の自然交雑種、又は交配種を、便宜上ヒゼンエビネと呼んでいるのです。

両種が自生する地域で稀に見られますが、最近では人工交配で育種されたものの方が一般的かもしれません。エビネ属の雑種は普通に次世代ができるらしいですが、どうも私たち素人には納得し難いですね。

八丈島にもエビネとキリシマエビネが自生しているので、山を歩いていて運が良いと、こんなヒゼンエビネの花に出会うこともあります。

しみじみと自然の有り難さを実感できる瞬間です。 (T.K.)

2022 八丈ビジターセンター 5 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
● 1 ガイドウォーク 04:49 18:02 11:19 23:32	2	3 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 05:34 19:15 00:01 12:20	4 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 05:58 19:53 00:29 12:52	立夏 5 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 06:22 20:34 00:57 13:27	6	7 ガイドウォーク 07:09 22:29 01:56 14:50
8 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 07:36 23:57 02:44 15:47	☾ 9	10 01:12 11:14 07:31 18:28	11 01:57 13:23 08:16 19:38	12 02:29 14:36 08:48 20:34	13 02:58 15:33 09:19 21:22	14 ガイドウォーク 03:26 16:24 09:52 22:05
15 ガイドウォーク 03:54 17:13 10:27 22:46	○ 16	17 04:52 18:54 11:44 23:25	18 05:23 19:48 00:44 12:26	19 05:57 20:45 13:11 21:47	20 06:34 21:47 14:01 22:55	小満 21 ガイドウォーク 07:16 22:55 02:19 14:57
22 ガイドウォーク 08:11 16:01 03:33 17:01	☾ 23	24 00:02 09:45 07:02 18:33	25 01:38 13:49 08:01 19:39	26 02:11 15:01 08:43 20:34	27 02:41 15:56 09:19 21:20	28 ガイドウォーク 八文学講座 「三根歴史散歩」 03:10 16:41 09:51 22:00
29 ガイドウォーク 03:38 17:20 10:23 22:37	● 30	31 04:36 18:33 11:28 23:45				この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります

イベントプログラム

GW 特別行事 「バードウォッチング入門」	ゴールデンウィークの特別行事。双眼鏡を使ってアカコッコを初めとする野鳥を観察しよう！ 5/3(火)～5/5(木) (10:00～11:30) 小学生以上(小学3年生までは保護者同伴) ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：10名
GW 特別行事 「体験八丈太鼓」	ゴールデンウィークの特別行事。八丈島の伝統芸能、八丈太鼓を叩いてみませんか？ 思い切り叩けば気分スッキリ。 5/3(火)～5/5(木) (13:30～随時) だれでも ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：なし
GW 特別行事 「特別ガイドウォーク」	ゴールデンウィークの特別行事。普段は午前中に行っているガイドウォークを午後を実施します。 5/3(火)～5/5(木) (14:00～15:00) だれでも ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：10名
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！ 5/8(日) (13:30～15:00) 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名
八文学講座 「三根歴史散歩」	毎月行っている八文学講座。今月は三根根田原周辺で為朝伝説にまつわる遺物を訪ねます。 5/28(土) (13:30～15:00) 中学生以上 三根火葬場入口 集合・解散 参加費：50円 定員：10名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 5/3 から 5/5 を除く毎週 土日及び祝日、(10:30～約1時間) だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

ビデオプログラム

10:00～	八丈・海・生きものたち
11:00～	おじゃりやれ 八丈島
14:00～	おじゃりやれ 八丈島
15:00～	おじゃりやれ 八丈島
16:00～	八丈・海・生きものたち
当面の間は上記のみの上映になります	

東京都八丈ビジターセンター 2022.5.1 第252号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入館無料)
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話: 04996-2-4811 Fax: 04996-2-4888
E-mail: info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

世界には暗いニュースもありますが、島の自然はいつも通りの姿を見せてくれています。
自然豊かな地域に暮らす幸運に感謝しつつ、日々の努力を怠らないよう心がけたいと思います。(T.K.)